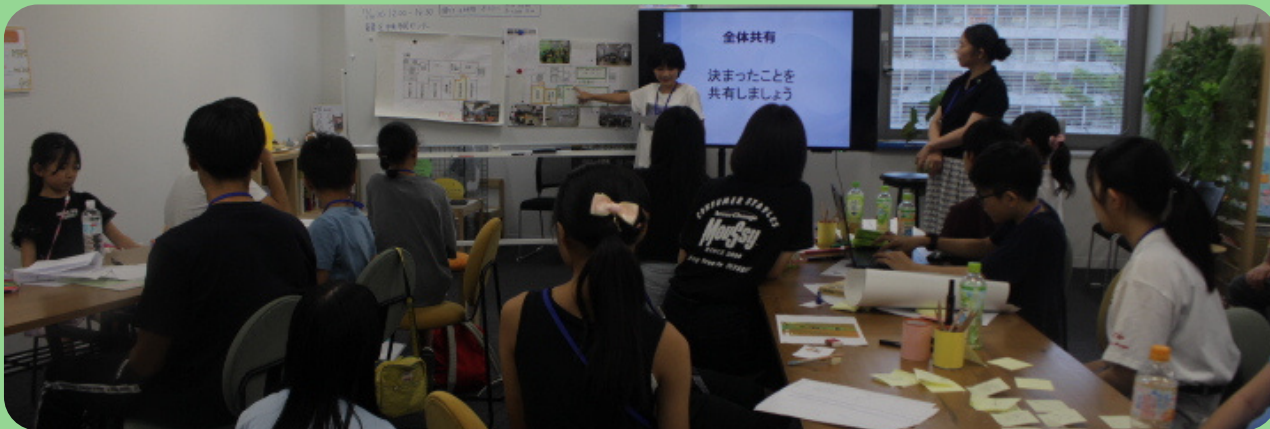


こども・若者会議 しんぶん

VOL.
3

令和7年
9月22日発行



だい かい
第6回
8/30(土)

とりくみ じゅんび 取組の準備をしよう！①

「わたしたちが幸せなまち」の実現に向けて、本格的な準備が始まりました！
まずは、当日の時間やスタッフの人数、今後のスケジュールなど、決まっていることをもう一度みんなで確認。その後、「いせみー」が作ったToDoリストを手
に、チームごとに真剣な話し合いが行われました。

ジャパスイチーム

参加したこどもたちが
・体験を通じて達成感や幸せを感じる
・自分の可能性を見つけて少しでも将来に生かす
ことなどを目的に、「職業体験」を行います！

ジャパスイチームは、メンバーからさまざまな「体験」が提案されています。

そこで、どんな体験をしたいのか、来てもらう人にどんな体験をしてほしいかをみんなで話し合いました。



ピザづくり
体験

アナウンサー
体験

交通安全を
学ぼう

虫の生態を
学ぼう

スキンケア
体験

その後、それぞれの体験について、「どんな内容にするか」「どこの会社の方に講師をお願いするか」など話し合いを進めました。

みんなでパソコンを使い、一つひとつの体験を調べました。



ピザづくり体験

メンバーから「きっと参加者に喜んでもらえるから、ぜひ体験に入りたい!」という意見が多く出て、ピザづくり体験の依頼をすることになりました。

アナウンサー体験

「参加者にメディアの仕事を知ってもらいたい」「参加者の将来の自己表現のきっかけを作りたい」というメンバーの思いから、アナウンサー体験の依頼をすることになりました。

交通安全を学ぼう

『わたしたちが幸せなまち』は、『安全に過ごすことができるまち』だと思おう」というメンバーの思いで、道路を歩いたり自転車に乗りしているときに知っておきたい車の危険性について教えてもらう体験の依頼をすることになりました。

虫の生態を学ぼう

「参加者に虫の生態や自然環境について知ってもらいたい」という思いから、虫の生態について教えてもらう体験の依頼をすることになりました。



スキンケア体験

「自分の顔に向き合って大切にしたい」という思いから、「スキンケア体験、いいね!」という声上がり、スキンケア体験を依頼することになりました。

ジャパスイチームの話し合いでは、

「ピザづくり体験」「アナウンサー体験」「交通安全を学ぼう」「虫の生態を学ぼう」「スキンケア体験」

の5つの体験が最終候補となりました。メンバー一人ひとりが、講師の方々をお願いする手紙を心を込めて書き上げました。

次回の第7回では、最終的な体験内容を決めたり、講師との打合せを行う予定です!

うしとかげチーム

参加した子どもたちに

・楽しんでもらう

・子ども・若者会議のことを知ってもらう
ことなどを目的に、
「子どもだけの秘密基地」を作ります！



うしとかげチームでは、ToDoリストを見ているときに、メンバーの一人から「全員で一緒に考えてみよう！」と提案がありました。

前回お休みしたメンバーにも、これまでの進み具合を伝えながら、みんなで意見を出し合いました。

まずは「チームで体験を行うときに、大切にしたいこと」を考え、一人ずつ発表しました。チームのみんなで想いを共有することで、これから同じ目標に向かってチャレンジしていきます。

おとながいない場所で
遊べるようにしたい！

子ども・若者会議に
参加したいと
思ってもらいたい！

みんなで協力して、
わたしたちの想いを
届けたい！

「楽しかった」
と思ってもらいたい！

次に、秘密基地で使う会場について話し合いました。

部屋の出入口の位置などを確認しないとレイアウトを決められないこと、そして、どんな内容を行うかを決めないとレイアウトも決まらないことに気づき、「やりたいこと」に優先順位をつけながら話し合いを進めました。



メンバーはパソコンを使って会場の写真をみんなに見せたり、ホワイトボードに貼り出した会場の図面と同じ形に紙を切り取って考えを書き出したりして、情報を共有しました。

「実際に会場で何をするか」について具体的なイメージをみんなで確認しながら、それぞれが役割を分担して話し合いを進め、内容や担当を決定しました。

その後、具体的なコーナーごとに小チームで分かれて詳細を詰めていきました。



～ 秘密基地の内容（案）～

スポーツ コーナー

国際交流 コーナー

フリースペース

工作コーナー

小さい子向け コーナー

スポーツコーナー

スポーツコーナーでは、アスレチックやサッカー、ドッジボールを行う予定です。

アスレチックでは、ハードルやロープのくぐり抜け、けんけんぱなどを準備することにしました。

また、サッカーやドッジボールについては、参加者がけがをしないためにはどうしたらいいか、配置などの工夫についても意見を出し合いました。

工作コーナー

「折り紙や段ボールなどで工作できると、参加者のこどもたちも楽しめそう！」という意見が出ました。

工作の内容や材料、ルールについては、次の会議で決める予定です。

うしとかげチームの話し合いでは、小チームに分かれたことで、メンバーそれぞれが自分の役割意識を持ち、積極的に考えを出し合う様子が見られました。

今回は欠席のメンバーもいたため、今回は全員で意見を共有しながらさらに本格的な準備を行う予定です！

国際交流コーナー

国際交流コーナーでは、ポスターを作って掲示したり、外国人の講師を招いて自国の文化や遊び等について直接お話を聞いたりする予定です。

メンバーからは「参加者から使わなくなった本や文房具を集めて送るのはどうだろう？」という案も出ました。

フリースペース、小さい子向けコーナー

受付では、参加者のみなさんに感想を書いていただき、付せんをボードに貼ってもらう予定です。

また、小さい子向けのコーナーでは、手づくりマラカスなどの楽しいおもちゃも用意します。

あ と が き

いよいよ、イベントの実現に向けて、外部のおとなたちに協力をお願いする段階に入りました！お手紙で思いを伝える難しさに直面しながらも、自分なりに工夫して言葉を紡いだメンバーもいました。外部の方との関わりという、これまでとは違う視点や感情をたくさん味わっているようです✨

by ちーちゃん